

令和7年度京都府立城陽支援学校第1回学校運営協議会報告

日 時 令和7年7月16日（水）10:00～12:00

場 所 京都府立城陽支援学校

出席者 委員 5名、事務局 1名

（1）学校運営協議会委員の委嘱（委嘱状の交付）

（2）出席者自己紹介

（3）会長・副会長選出、挨拶

委員の中から、会長、副会長が選出されました。

（4）本校における学校運営協議会設置の説明（校長）

（5）授業参観

高等部ビジネス総合科、病弱教育部、重心教育部の授業参観および施設見学を行いました。

（6）協議内容

① 令和7年度学校経営計画（スクールマネジメントプラン）について

② 令和7年度各教育部の教育活動について

③ 本校の地域との連携について

④ その他 次回の会議日程は10月以降で設定（今後、日程調整）

（7）意見等の概要

- ・校長から説明を行ったスクールマネジメントプランは細かく分類されていてよい。
- ・人事異動により、その部署のことが初めてわかることもあり、他校との人事交流は大切である。教職員の交流を大切にし、教職員が一体的に連携していく必要がある。
- ・校務の効率化を図っていく必要があり、ICT支援員を積極的に活用し、働きやすい環境を作っていく必要があるのではないか。
- ・本校で行っている教育を地域に情報提供することが大切である。

地域の学校では授業に集中できていない生徒をどのように対応していくかという課題をよく聞くが、その対応によっては不登校が防げるので、特別支援教育のセンター校として地域の学校との情報共有は必要である。

